

2022年5月13日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社
 代 表 者 代表取締役会長兼社長 若山 健彦
 (コード：6862、東証スタンダード)
 問合せ先 取締役経営企画部門長 三宅 哲史
 (TEL 03-5847-2030)
<https://www.minato.co.jp/>

2022年3月期 通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年10月28日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 通期連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,000	百万円 540	百万円 510	百万円 400	円 銭 51.97
当期実績 (B)	24,630	816	815	683	89.41
増減額 (B - A)	2,630	276	305	283	—
増減率 (%)	12.0	51.3	59.8	70.9	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	15,920	220	199	467	61.56

2. 差異が生じた理由

2022年3月期におきましては、メモリーモジュール事業において顧客企業における部材の先行確保の方針が継続したことから、利益率の高い自社ブランドの産業用途向けメモリーモジュールを中心として好調に推移し、また前年度にコロナ禍による影響で落ち込んでいたデバイスプログラミング・ディスプレイソリューション事業でも、製品やサービスの需要が回復するとともにROM書込みサービスも順調に進捗したことから、売上高、営業利益ともに予想よりも大幅に増加しました。

機動的な資金調達のためのシンジケートローン組成に係る手数料の計上があったものの、当第4四半期連結会計期間における為替変動により、当社グループが保有する外貨建資産価値が増加したことから為替差益が増加しました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を上回りました。

なお、詳細につきましては、本日別途公表の「2022年3月期決算短信」及び「2022年3月期決算説明資料」をご覧ください。

以 上